

福井県感染症発生動向調査速報

〈令和2年〉

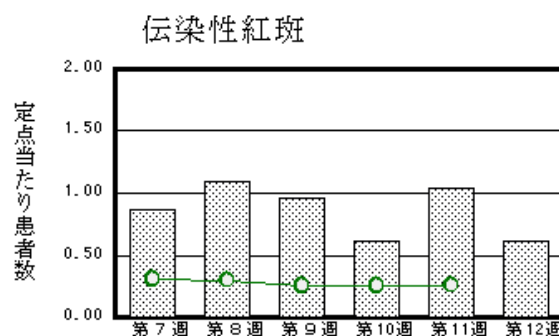
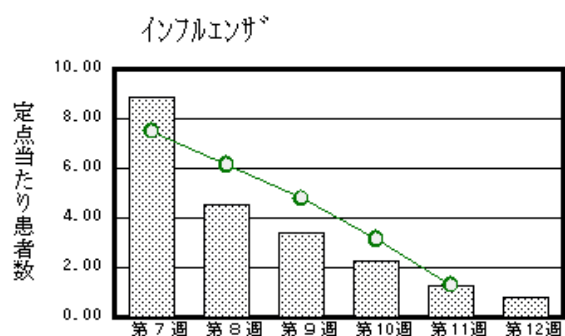
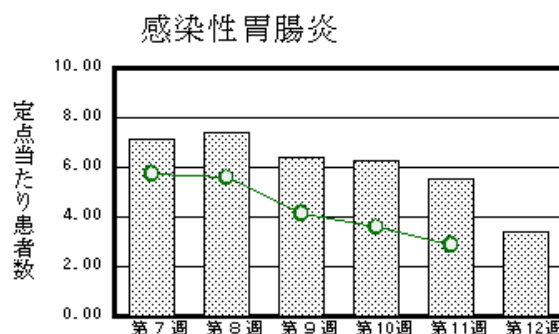
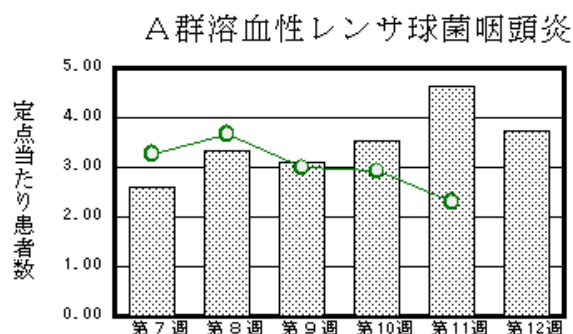
〈週報〉 第12週（令和2年3月16日～3月22日）

発行日： 令和2年3月25日

発行： 福井県健康福祉部保健予防課
福井県衛生環境研究センター
kansen@erc.pref.fukui.jp

◆注目疾患の動向

- 【今週の上位5疾患】①A群溶血性レンサ球菌咽頭炎86名(3.74名) ②感染性胃腸炎79名(3.43名) ③インフルエンザ30名(0.81名) ④伝染性紅斑14名(0.61名) ⑤咽頭結膜熱8名(0.35名) ()内は定点当たり人数
- 【報告数の多い疾患】①A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(86名) ②感染性胃腸炎(79名) ③インフルエンザ(30名) ④伝染性紅斑(14名) ⑤咽頭結膜熱(8名)
- 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】報告数は86名です。定点当たり報告数は減少しました(4.65名→3.74名)。地域別にみると、丹南地区6.40名、坂井地区5.00名、二州地区3.67名、福井市地区2.86名、奥越地区2.50名、若狭地区1.50名の順となっています。
- 【感染性胃腸炎】報告数は79名です。定点当たり報告数は減少しました(5.52名→3.43名)。地域別にみると、二州地区11.00名、福井市地区3.29名、若狭地区2.50名、奥越地区2.00名、丹南地区1.80名、坂井地区1.67名の順となっています。
- 【インフルエンザ】報告数は30名です。定点当たり報告数は減少しました(1.30名→0.81名)。地域別にみると、丹南地区2.00名、奥越地区1.33名、坂井地区0.60名、二州地区0.60名、福井市地区0.36名の順となっています。
- 【伝染性紅斑】報告数は14名です。定点当たり報告数は減少しました(1.04名→0.61名)。地域別にみると、若狭地区2.00名、坂井地区1.00名、丹南地区0.80名、奥越地区0.50名、福井市地区0.29名の順となっています。



※ 棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

◎ 各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

◆感染症週報全国版の要点

2020年第10週(3月2日～3月8日)

発生動向総覧	〈第10週〉インフルエンザの定点当たり報告数は第5週以降減少が続いている
注目すべき感染症	〈今週は該当記事はありません〉
病原体情報	<p>◆海外感染症情報 欧州各国に対する感染症危険情報の発出(新規)／米国における新型コロナウイルス感染症に関する注意喚起-海外安全情報／欧州に対する感染症危険情報の発出(レベル引き上げ)-海外安全情報／イランに対する感染症危険情報の発出(一部地域のレベル引き上げ)-海外安全情報</p> <p>◆その他 新型コロナウイルス関連情報について／風疹に関する疫学情報(2020年3月11日現在)</p>
速報	〈今週は該当記事はありません〉

※ 詳細は国立感染症研究所感染症疫学センターのホームページをご覧ください。http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html

◆全数届出の感染症(福井県)

- 1 類感染症：報告はありませんでした。
- 2 類感染症：結核（福井市1名）の報告がありました。
- 3 類感染症：報告はありませんでした。
- 4 類感染症：報告はありませんでした。
- 5 類感染症全数把握対象：侵襲性肺炎球菌感染症（福井市1名）の報告がありました。
- 指定感染症：新型コロナウイルス感染症（福井市1名）の報告がありました。

類型	病名	年齢							
		0～9	10～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60以上	
2類	結核								1
5類	侵襲性肺炎球菌感染症								1
指定感染症	新型コロナウイルス感染症							1	

◆福井県感染症発生動向調査

[定点報告:五類感染症(週報分)] 令和2年 第12週 令和2年3月16日(月)～令和2年3月22日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井市	福井	坂井	奥越	丹南	二州	若狭	計	前週	全国(11週)
インフルエンザ [*] (37)	インフルエンザ (鳥インフルエンザ [*] を除く)	4 0.36		3 0.60	4 1.33	16 2.00	3 0.60		30 0.81	48 1.30	6379 1.29
	RSウイルス感染症	1 0.14						1 0.50	2 0.09	7 0.30	768 0.24
小児科 (23)	咽頭結膜熱			1 0.33	1 0.50	4 0.80	1 0.33	1 0.50	8 0.35	5 0.22	945 0.30
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	20 2.86		15 5.00	5 2.50	32 6.40	11 3.67	3 1.50	86 3.74	107 4.65	7328 2.31
	感染性胃腸炎	23 3.29		5 1.67	4 2.00	9 1.80	33 11.00	5 2.50	79 3.43	127 5.52	9090 2.87
	水痘				4 2.00				4 0.17	5 0.22	1110 0.35
	手足口病									1 0.04	290 0.09
	伝染性紅斑	2 0.29		3 1.00	1 0.50	4 0.80		4 2.00	14 0.61	24 1.04	829 0.26
	突発性発しん	2 0.29		1 0.33		2 0.40	2 0.67		7 0.30	6 0.26	841 0.27
	ヘルパンギーナ					2 0.40			2 0.09		55 0.02
	流行性耳下腺炎									2 0.09	157 0.05
眼科 (3)	急性出血性結膜炎		*	*	*		*	*			5 0.01
	流行性角結膜炎										189 0.27
基幹 (6)	細菌性髄膜炎										13 0.03
	無菌性髄膜炎						1 1.00		1 0.17	1 0.17	11 0.02
	マイコプラズマ肺炎		*	*							203 0.43
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)										1 0.00
	感染性胃腸炎(ロタウイルス)										10 0.02
	インフルエンザ(入院患者数)									1 0.17	48 0.10

インフルエンザは、小児科定点+内科定点
細字は定点当たり患者数

*欄には定点はありません

◆福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

令和2年第12週 令和2年3月16日(月)～令和2年3月22日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(鳥イン フルエンザを除く)	小児科 定点	RSウイ ルス感 染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	ヘルペ ンギー ナ	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	感染性胃 腸炎(ロタ ウイルス)	インフル エンザ(入 院患者 数)	
～5ヶ月		～5ヶ月											～5ヶ月									
～11ヶ月		～11ヶ月		2	1	6							～11ヶ月									
1歳		1歳	1	3	4	6			2	6	1		1歳									
2歳	2	2歳		1	9	13			1	1			2歳									
3歳	4	3歳		1	17	14	1		1				3歳									
4歳	2	4歳			14	13			2		1		4歳									
5歳	11	5歳	1		15	7	2		2				5歳									
6歳	6	6歳		1	13	8							6歳									
7歳	1	7歳			5	2							7歳									
8歳		8歳			2	3	1		3				8歳									
9歳		9歳			1				2				9歳									
10～14歳		10～14歳			4	2			1				10～14歳									
15～19歳	1	15～19歳				3							15～19歳									
20～29歳		20歳以上			1	2							20～29歳									
30～39歳	2												30～39歳				1					
40～49歳													40～49歳									
50～59歳													50～59歳									
60～69歳													60～69歳									
70～79歳													70歳以上									
80歳以上	1																					
合計	30	合計	2	8	86	79	4		14	7	2		合計				1					
前期計	48	前期計	7	5	107	127	5	1	24	6		2	前期計				1					1
当期間/前期	0.63	当期間/前期	0.29	1.6	0.8	0.62	0.8		0.58	1.17	***		当期間/前期	***	***	***	1	***	***	***		
増減数	-18	増減数	-5	3	-21	-48	-1	-1	-10	1	2	-2	増減数									-1

***は前期計が"0"のとき